

広域抗菌薬（カルバペネム・ニューキノロン・抗MRSA薬）使用時の血液培養実施率

【指標の説明】

広域抗菌薬は、使用前までの細菌培養検査、投与時の血液培養検査は望ましいプラクティスとなります。

【定義・計算方法】

分母のうち、投与初日に血液培養検査を実施した数

× 100 (%)

広域抗菌薬を開始した入院患者数

【データ収集期間】

1ヶ月毎

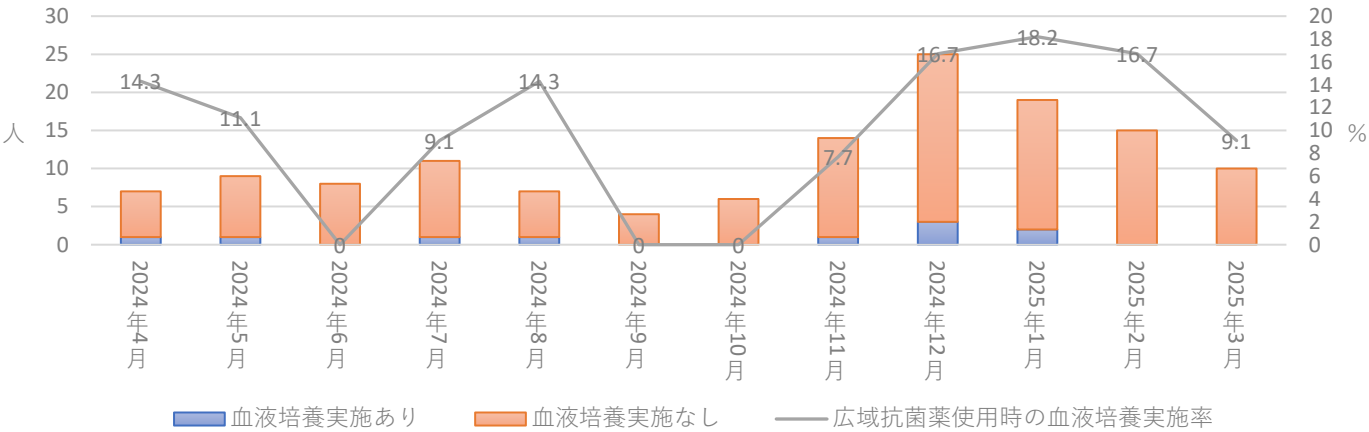
【データ抽出方法】

分子/分母：EFファイル（SSISCOPE）

【値の解釈】

プロセス / より高い値が望ましい

2024年度



【年次推移】

